

事業名	姉妹友好交流事業費			調書番号	84
細事業名	職員相互派遣事業費	財務コード	111003		
担当部課室	観光部	部	国際観光交流課	国際交流	担当 (内線) 4412

## I 事業の概要

実施期間	始期 H2 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(直営)、補助(姉妹友好地域の職員)		
目的	だれ(何)を対象に 山梨県及び山梨県と姉妹友好関係を結ぶ大韓民国忠清北道及び中華人民共和国四川省の職員	その対象をどのような状態にして お互いの地域へ職員を派遣することで、相互の地域への理解が深まっている。	結果、何に結びつけるのか 今後の交流促進
内容	本県と姉妹友好関係にある地域との友好親善と各種交流活動の一層の拡大を図るため、職員の派遣と受入を行い、行政組織や行政実務、語学の研修等を通じ、今後の交流に貢献できる人材を養う。 ○派遣地域 韓国忠清北道 1名(山梨県職員) 計1名 ○受入地域 韓国忠清北道 1名、中国四川省 1名 計2名 ○期間 派遣(1カ年) 受入(忠清北道2カ年、四川省1カ年) ○受入機関 派遣(忠清北道:国際通商課) 受入(山梨県:国際観光交流課) ○研修内容(平成30年度例) 「韓国人の山梨マーケティング」(山梨県派遣職員) 「国際交流・協力における地方政策の施策」(四川省派遣職員) 「日本国山梨県国際交流業務推進」(忠清北道派遣職員)		

## II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
活動指標	派遣・受入者数	目標	3	3	3	3	3	3
		実績(見込)	3	3	3	3	3	3
		達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		達成区分	b	b	b	b	b	b
成果指標	派遣・受入職員による提出研究報告書数 ※忠清北道からの受入職員は期間が2カ年のため隔年作成。	目標	3	2	3	2	3	2
		実績(見込)	3	2	3	2	3	2
		達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		達成区分	b	b	b	b	b	b
決算(予算) 単位:千円		4,072	4,561	4,149	4,111	3,999	4,173	4,216

## III 事業の評価(平成29年度の業績評価)

活動指標	b	評価
成果指標	b	
派遣・受入職員ともに、語学の修得と行政実務研修を通じ、お互いの地域や行政組織の仕組みについて理解を深め、交流事業への参加、調整、情報収集を行うとともに、帰国後は国際交流部署等において、両地域の国際交流活動の促進に寄与。加えて、受入職員については、本県の外国語ホームページでの情報発信や翻訳業務、本県の国際交流事業に参加するなど、本県と姉妹地域を結ぶ相互派遣職員の役割はますます重要なものとなっている。		

- ・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
- ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

## IV 見直しの必要性(平成31年度に向けた改善等の考え方)

関係与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	派遣・受入両職員による県内イベントでの姉妹省道紹介ブース出展やブログ等を通したより積極的な情報発信等とおし、更なる交流の促進を図る。		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )		
その他	説明	忠清北道及び四川省との合意に基づく事業であるため、事業の変更は困難。		
見直しの必要性	無	姉妹友好都市との交流維持のため不可欠な事業であり、またプロセス等に関する点でも見直せる余地はないため。		

## V 見直しの方向(平成31年度当初予算等での対応状況)

現行どおり	説明
-------	----

- ・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。